

アカネズミ

(2004年2月20日午後1時ごろ 泉岳少年自然の家)

いずみがたけ ばん す ほにゅうるい
泉ヶ岳で1番たくさん棲んでいる哺乳類は、このネズミたちです。

じめん あな ほ す つく よる た もの さが
地面に穴を掘って巣を作り、夜になると食べ物を探し始めます。食べ物は木の実や草の種、昆虫など。

しかし、キツネやイタチ、テン、ヘビ、ノスリなど、さまざまな動物や鳥から食べられてしまいます。

いずみがたけ
泉ヶ岳にネズミがたくさんいるということは、キツネなどたくさんの動物たちも生きて行ける環境が残っているという証拠です。

とうみん ちい からだ めーとるいじょう
冬眠はせず、とても小さな身体なのに、1 m 以上も積もった雪の中を掘り、雪上に顔を出して食べ物を探し回るくらいのたくましさもあります。



雪の下から雪上に出た穴と、足あと。豆粒を2つ並べたような形で、尻尾を引きずった痕もあります。

